




















カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	ごみを分別することでリサイクル可能な資源の回収や廃棄物の適正処理を行い、環境保全に努めています。 また、社内から排出されるごみの量を抑えるため、従業員が持ち込んだお弁当の容器などの個人ごみについては、原則として各自で持ち帰ってもらう運用としています。こうした取り組みにより、事業活動に伴う廃棄物の発生を最小限に抑える工夫をしています。											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	エネルギー使用量の把握と管理を徹底しています。毎月の使用量を常に確認しながら、無駄のない運用を心がけています。 また、工場では太陽光発電によって得られた電力を生産活動に活用しており、再生可能エネルギーの導入に取り組んでいます。							○							○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	太陽光発電の活用およびLED照明の導入を推進しています。太陽光発電の導入により、再生可能エネルギーの利用を促進し、温室効果ガスの排出削減に貢献しています。LED照明への切り替えによって、電力消費量の削減と長寿命化による廃棄物の抑制を図っています。							○						○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	有害化学物質を取り扱う作業において、従業員の健康と安全を守るための環境整備を進めています。具体的には作業内容に応じた保護具(防毒マスク、手袋、保護メガネなど)を整備し、使用の徹底を図ることで、リスクを最小限に抑えています。			○			○					○	○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	新設された倉庫では、建物周囲に芝生を敷設することで、緑地を確保し、地域の生態系への影響を最小限に抑えるよう努めました。						○										○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	工場内において井戸水と水道水を用途に応じて使い分ける運用を行っています。具体的には、一部の工程や設備には井戸水を使用し、飲料用には水道水や市販の飲料水を使用することで、安全性と効率性の両立を図っています。						○													
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	ISO14001を取得しています。			○			○	○					○	○	○	○				
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	電力使用量や廃棄物排出量などの環境関連データを定期的に集計・記録しています。これらのデータを分析し、使用傾向や課題を把握することで、具体的な改善策の立案に役立てています。													○						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	太陽光発電による再生可能エネルギーの活用を進めています。自社施設に設置した太陽光パネルで発電した電力を事業活動に活用しています。							○							○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	天然資源の有効活用と環境負荷の低減を目指し、再生プラスチックを活用した資材の調達を進めています。													○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	使用済みのプラスチック製品を買い取り、粉碎・ペレット化したうえで、再び製品の原料として活用することで、廃棄物の削減と資源の循環利用を実現しています。						○					○	○	○	○	○				
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	新規取引先とは必ず契約書を取り交わすことを徹底し、取引条件の明確化と透明性の確保に努めています。																	○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	新たな製品を開発する際には、専門の特許事務所に調査・手続きを依頼し、法的リスクを未然に防ぐ体制を構築しています。また、社員や関係者との間で秘密保持誓約書(NDA)を取り交わし、情報漏洩の防止に努めています。																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	製品開発時に他社の特許や商標を調査し、侵害リスクを回避しています。また、社員や関係者との間で秘密保持誓約書(NDA)を取り交わし、情報漏洩の防止に努めています。								○	○										
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報にアクセスできる社員を限定しています。また、定期的なパスワードの変更やウイルス対策ソフトを導入し、システム面でのセキュリティ強化にもつなげています。																		○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	【非該当】当社はプラスチック成形業であり、紛争鉱物(タンタル、スズ、タングステン、金)を原材料として使用する業種には該当しません。																			
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	新規取引開始時には契約書を取り交わし、当社の調達方針や倫理基準への同意を得るプロセスを設けています。					○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	自社製品の使用時の安全性や耐久性を確認するための各種テストを実施し、長期使用に耐えうる品質を確保しました。			○									○						
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	製品の開発においては、実際の使用感や利便性を確認するために、お試しの製品を提供し、利用者からのフィードバックを収集しています。									○									
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	再生材料を活用した製品の開発・生産に取り組んでおり、限りある資源の有効活用と廃棄物の削減に貢献しています。						○						○	○	○	○			
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	人々の暮らしや活動をより良くする製品・サービスの開発・展開に取り組んでいます。具体的には、ゴルフプレーヤーの声を傾け、実際の困りごとやニーズをもとに商品化を行うことで、現場で本当に役立つ製品の提供を実現しました。他にもキャッチュレス決済に関する問題を解決する製品も商品化しました。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	廃プラスチックの再資源化・リサイクルの推進に取り組んでいます。具体的には回収したプラスチックケースを自社で粉碎・リベレット加工し、新たな製品の原料として再利用しています。				○						○	○	○		○	○			○
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地域の社会福祉団体への寄付を継続的に行い、地域福祉の充実や支援活動の推進に貢献しています。			○								○			○	○			○
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地域経済の活性化と環境負荷の低減を目的に、製品の梱包に使用する段ボール箱を県内の協力業者から調達することで、輸送に伴うCO <sub>2</sub> 排出量の削減に努めています。									○	○		○	○					
	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	法令や社内ルールの順守を徹底するため、それらに関するルールを朝礼や社内掲示を通じて周知しています。																		○
36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念およびSDGsへの取り組み姿勢を社内外に広く示すため、会社の出入りに経営理念やまなしSDGs登録企業であることのロゴを掲示しています。これにより、社員の意識向上と理念の浸透を図っています。									○	○									○
37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	電気設備の安全点検を専門業者が定期的実施し、点検記録を保管することで、法令に基づいた管理体制を維持しています。また、作業マニュアルや社内ルールを日本語と外国語で掲示し、誰もが理解・実践できる環境を整えています。																		○	
38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	社会・環境に関する課題対応を専門とする部署や担当者は明確に設けていませんが、今後はSDGsの視点を踏まえ、企業活動が社会や環境に与える影響を意識した体制づくりを検討してまいります。																			
39 組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	朝礼で安全・衛生に関する注意事項を共有し、リスクへの意識を高めています。																		○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																			
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	製品の品質や納期、環境対応などについて、取引先と不定期ながら打ち合わせを行い、要望や課題を共有・改善に努めています。																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	事故や災害などによる事業中断に備え、電気設備の定期点検に加え、社内チャットを活用した一斉連絡体制を整備し、緊急時にも迅速な情報共有が可能な体制を構築しています。										○	○		○				○	

